

こんにちは。お元気ですか。

梅の花が、ちらほらと、咲き始めました。陽が当たる暖かい場所では、満開の梅の木も、あります。また、寒波がきて、今日は、寒いです。

いよいよヨーガランドも、あと3年となりました。本当に、ずーっと続けていらして下さってる方には、感謝しかありません。私自身も、社会的には「高齢者」になるまで、できるとは、思ってもいませんでした。

このままずーっと、言いたいところですが、人間には、限りがあり、引き際があるようです。私自身は、教えさせていただく事は、辞めても、ヨーガは、生涯終わるまで、続けていきますが…。

先日、産経新聞に、さだまささんが、コラムを載せていました。

「奈良の春日大社で七日七夜御神楽を演奏すると、神様をお引き留めできるので、春日大社では、音楽は神の言語であるとされる。僕は、音楽は、人間の技だから人間の生み出す音楽が好きなのだが、世の中は、音楽の無駄遣いが多く気が減入る事もある。」と。常に音に囲まれて仕事をしているさださんにとっては、ゴルフコースが、一番耳が開放されるらしい。自然の音が耳を癒してくれる。空の音、風の音、鳥の声、木々の葉擦れ、など。「道路が陥没したり、大雪の被害が出たりと、さまざまな苦しみの中で僕の音楽は、どこまでお役にたてるのかしらと、歌作りをしながら、今悩んでいるところ。」と。

長ーくやってきました私のヨガは、どこまで、お役に立てたのだろうか?と、ヨガをやりながら私も悩んでいるところ。

R7.2.19 ヒロコ記

